



榎本 博

答

公約の第一は、教育や福祉政策

問

今後4年間の公約の実現に向けて、市長の決意を伺う。

答

私に対して信任を頂いていない多くの市民がおられることを重く受けとめている。すべての市民の意見に真摯に耳を傾け理解を求めていきたい。

問

定例会の挨拶で市長は「反省すべき点は反省し、改めるべき点は改める」と述べられた。具体的に反省すべき点、改めるべき点は。

答

得票率が前回より下がり重く受け止めている

質問
選挙結果をどう受け止めているのか



コロナ禍、市長・職員が一丸となって市政運営を

を充実させるために福津の宝である農水産物の付加価値を高め、経済産業を元気にすることで財源の確保に取り組みたい。第二は、災害に強いまちにするために国土強靱化のための地域計画、雨水総合管理計画を策定し、課題解決力を強化するために行政システムの導入を進めたい。あわせて、職員が好奇心を持って活躍できる職場環境をつくりたい。そのために私自身も多様な考え方を尊重し、しっかりと決断していきたい。

【その他の質問】

・手光ビデオの取り組みは
・郷づくりと自治会について



中村 清隆

答

市民生活向上のために市と自治会や郷づくりとのパートナーシップがある。税金を投じるべきところに投じるという基本認識のもと、要望対応のプロセスを検証する。

問

自治会等の要望にどのように応え、市民サービスの向上に努めているのか。

答

クラウドファンディングや企業版ふるさと納税等を研究中。

問

様々な交付金等もあるが、その他に財源確保の方法はないのか。

答

何か新しい財源確保の方法を考えていく

質問
自治会等の要望に対する財源確保は



自分で品定めができて楽しい移動販売

問

▼買い物支援策について
移動販売が行われている地域は。

答

東福岡、宮司、若木台、原町等。さらに市のささえ合い協議体の生活支援コーディネーター等が把握した地域ニーズから、南町と光陽台での取り組みにつながっている。

問

今年度終了の補助制度。見守りや介護予防にもなり、少ない経費で大きな効果を得られる事業の補助を、市単費で継続する考えは。

答

市単費の事業ということは、非常に難しい。国の臨時交付金の延長があれば、継続が望ましい。



横山 良雄

質問 再犯防止推進計画 による更生支援は

答弁
宗像市長とも協議し再犯防止に取り組んでいく

問
少年非行や犯罪抑止に努める地域ボランティア団体への支援や連携による協力体制は。また、非行防止や犯罪抑止の計画は。

答
郷づくり推進協議会等と連携を密にし、市民の地域活動への参加を促し、顔の見える関係構築で少年非行も含め防犯に強いまちづくりへの理解と協力を求めたい。また、出前講座などを通じて、郷づくり、青少年指導員会、保護司会等の活動がまちづくりの一翼を担っていることを周知していく。計画については、策定していない。

「再犯防止推進計画」における7つの重点課題

- ① 就労・住居の確保
- ② 保健医療・福祉サービスの利用の促進
- ③ 学校等と連携した就学支援の実施
- ④ 犯罪をした者等の特性に応じた効果的な指導の実施
- ⑤ 民間協力者の活動の促進、広報・啓発活動の推進
- ⑥ 地方公共団体との連携強化
- ⑦ 関係機関の人的・物的体制の整備

法務省再犯防止推進計画より

問
再犯防止啓発月間と再犯防止推進計画の取り組みは。また、更生支援及び再犯防止等に関する条例制定に向けた市の見解は。

答
7月の再犯防止啓発月間は、犯罪や非行を防止するために関係団体と連携して社会を明るくする運動等の取り組みを行う。当該計画を策定する場合は、関係団体の連携協力を得るため計画策定委員会の設置が不可欠である。当該条例は再犯防止推進計画との関連性を考慮し、調査研究する。

【その他の質問】
・小中学校における環境衛生は



下山 昭博

質問 新型コロナウイルス 接種について

答弁
安心してワクチン接種できるように準備する

問
集団接種会場と接種回数、および会場までの移動方法は。

答
かかりつけの医療機関がない人や医療機関での接種が難しい人には、ふくとぴあでの集団接種を準備する。接種回数は、医療機関で月に7200回程度、集団接種で月3500回程度を想定している。個別送迎は考えていない。集団接種では、ご近所の方と乗り合わせでも来場できるように予約対応を考えている。

問
介護施設におけるワクチン接種を考えているのか。

答
高齢者サービス課と連携して施設の意思を確認し、インフルエンザワクチンと同じように接種可能な施設の中で実施したい。

問
ワクチン接種が可能になったときの周知方法は。

答
市のホームページや地域の回覧板等を考えている。家族や知人から情報を共有していただけると助かる。情報は、随時更新していく。

【その他の質問】
・過密状態にある小・中学校の教育環境の解消について



集団ワクチン接種会場のふくとぴあ



中村 晶代

答

自転車のマナー向上や保険加入義務化に関する啓発は、市のホームページやポスター、チラシなど

で適正な利用促進への対策は。問 コロナ禍において三密回避や健康増進のため、通勤通学などに自転車を利用する人が増え、事故の増加が懸念される。市でも自転車関連事故が多発し、そのうち約30%は加害者となり未成年者も含まれている。昨年より県の自転車条例が改正され、自転車損害賠償保険への加入が義務化された。幅広い年代が利用する自転車の安全で適正な利用促進への対策は。

質問
自転車の安全適正な利用の促進策は
答弁
マナー向上と自転車保険加入啓発に取り組む



県の条例改正で自転車保険への加入が義務化された

問

自転車保険への助成はできないか。また、駐輪場と市内拠点へのポスターでの掲示をはじめ、自転車のルール&マナー動画を市役所ロビーや駅などでの放映、安全講習会の回数を増やすなどしては。さらに、自転車通行可の標識がある歩道を、歩行者も安全に通行できるよう工夫するなど、市民へ確実に周知する対策はないか。

答

助成はできないが、県条例に基づき今まで以上に周知していく。



石田 まなみ

答

市では児童・生徒が自らの命を絶つようなことに至っていないが、相談件数は増加している。学校では担任や養護教諭、部活の顧問も含めた受け入れ体制を整えている。また、スクールカウンセラーなどの専門性を生かした相談体制があり、こども課や家庭児童相談員とも連携を取るようになっている。

問

コロナ禍で児童・生徒の自殺が増えているという報道があるが、市の状況と相談窓口の体制はどうなっているのか。

質問
子ども達の心身の相談窓口は万全か
答弁
各分野と連携をはかり丁寧さを心がけている

問

学校以外での相談体制は。

答

児童センター・フリースタでの声かけをはじめ、こどもホットラインなどの電話やSNSでの相談体制なども含め、安心して相談できる体制づくりに努めていく。

問

▼地域の見守り活動について

ささえ合い協議体をはじめとする地域の見守り活動の今後は。

答

コロナ禍で地域ごとの活動になっている。見守り活動マニュアル(案)の作成、補助金を含めた情報の周知や機器での見守りも見直ししながら、強化していきたい。



悩んだときは相談していいよ



福井 崇郎

新設校も含めた市のロードマップは

答 本年10月を目標に行財政改革プランを策定

問 今後続く厳しい経済状況下で公共施設の廃止・民営化、新設校も含めたロードマップを早期に示す必要があると考えるが見解は。

答 次期行財政改革に向けて10月を目標に大綱策定を進めている。

問 中央公民館は社会教育活動に必要な拠点である。存続の意見があるが見解は。

答 学校建設関連に多額の費用が生じるため、中央公民館は機能を廃止する。利用団体には公共施設・それに準ずる施設を行政の責任と



新設校候補地のひとつになっている中央公民館

して確保していく方針である。

問 関係者への事前協議は行つか。

答 市長部局でも責任を持つて、教育委員会と連携し、理解を求める。

問 夕陽館の現状と今後は。

答 民営化に向けて、市民が利用できる入浴機能は残し、民間譲渡を前提として準備を進めている。

【その他の質問】

・学童保育の今後の方針・対策は
・生涯学習の現状と今後について



蒲生 守

高齢者からコロナが怖いとの声が

答 PCR検査体制を整えることも重要と考える

問 新型コロナワクチン接種に当たり、国が言う市の裁量とはどのようなことか。

答 医療従事者への優先接種の後、65歳以上の高齢者へのワクチン接種を行う。4月末におよそ1000回分のワクチンが届く予定であり、2回接種の場合は約500人分になる。高齢者の優先接種の体制は市の裁量とされている。クラスター発生状況から考えれば、高齢者施設の入所者から実施をすることも考えなければならない。



新型コロナワクチン接種始まる

問 65歳以上の方が自主的にPCR検査を受ける場合、国は自費負担を一部補助する仕組みがあるが、市は導入する考えはあるか。

答 ワクチン接種に対して未定のところがある中、自費によるPCR検査に対して国の補助制度があれば検討していきたい。PCR検査体制を作ること、市民の不安解消になる。ひいては経済が少しでも回っていく重要な考えである。

【その他の質問】

・下水道の溢水事故について



戸田 進一

質問

大規模校の弊害解消の早急な対応を

答弁

予算要望があれば積極的な対応をする

問

今、直面している大規模校の弊害の解消・緩和について、昨年12月議会でも取り上げた福岡南小学校の中庭の第二運動場化はどこまで進んだか。また、水泳授業を民間委託した上で、プールを撤去し敷地を確保する検討は進展したか。

答

福岡南小学校の中庭の件は、6月定例会で予算計上し、可決されれば夏休み期間中に工事をする計画である。プールの件は、民間事業者と継続協議中である。

問

福岡小学校では狭い保健室の問題などさまざまな弊害が生じてい

答

早期に考えるが時期は未定だ。

問

新設校計画の前提となる中長期的な学校再配置計画等は早急に策定すべきだが、策定時期は。

答

教育委員会から予算要望があれば、積極的な対応はしたい。



福岡南小学校の中庭を第二運動場に

質問

過大規模校解決策の現状と今後は

答弁

市教委として新設校設置が必要と考えている

問

過大規模校の課題解決のため、中学校の自転車通学を拡大し、学校選択制の導入ができないか。

答

案としては踏まえているが、抜本的な解決とはならない。自転車事故等の心配もあるので、慎重な議論が必要だ。

問

現在の教育懇話会の委員は、校区別の人数など現状に合っているのか。新設校設置の進め方として、学校配置審議会や新設校推進準備会など、新たな付属機関設置は考えていないのか。



田中 純子

答

今のところは適正である。新たな審議会設置は考えていないが、必要に応じて考えていきたい。

問

福岡漁港海浜公園について

公園の多目的グラウンドなど利用者も多いが、トイレや案内板などが壊れている。老朽化している設備を整備し、維持管理していくために、駐車場料金を徴収することの検討をしてもいいのでは。

答

破損施設の修理は早急に行いたい。案内板についても対応したい。駐車場は、有料化に向けて進めるつもりである。今後、どのような形で行うか考えていきたい。



児童が増え第2教室棟が増築された福岡南小学校



尾島 武弘



質問

業務委託履行に
対して市の債務は

市長答弁

11月8日まで市の
債務は発生していない

問

九州環境管理協会への管理委託
業務の法的契約日は10月1日か、
11月9日なのか。

答

11月9日である。

問

百条委員会の議会議決に対する
市長提出の再議書には、11月9日
より前の行為は「すべてお願いで
あって法律行為ではない。したが
って市に債務を負担させるもので
はなく、支出負担行為と呼ばな
い」とあり、「11月8日まで行わ
れた九州環境管理協会の業務履行
に対して、市は債務を負担しな
い」としている。11月8日までの

答

当該業務履行に関して支出負担
行為は行われておらず、当然その
支出負担行為に係る市の債務は発
生しないということである。間違
い。

問

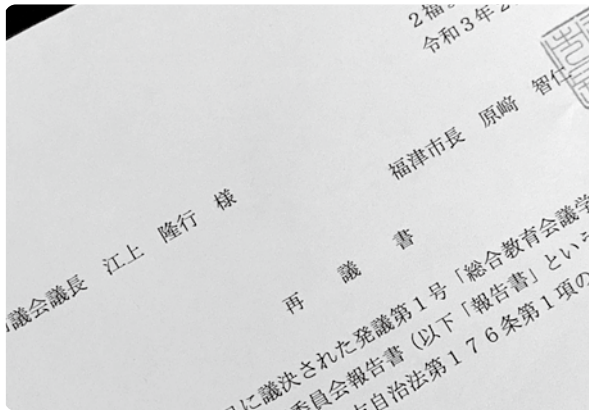
10月1日から11月8日までの九
州環境管理協会の委託業務に関し
て、支出できないということで間
違いないか。

答

支出はできないのではないか。

【その他の質問】

・市長の選挙公約について



市長から提出された再議書



賛否表



結果	議員名	福井	森上	秦	石田	八尋	田中	中村	尾島	下山	高山	中村	蒲生	横山	戸田	榎本	柊村	米山	江上
議案名		崇郎	晋平	浩	まなみ	浩二	純子	晶代	武弘	昭博	賢二	清隆	守	良雄	進一	博	公彦	信	隆行
可決	議案第 8 号	○	○	○	●	—	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第 9 号	○	○	○	●	—	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第16号	○	○	○	●	—	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 —は欠席

下記議案については全員賛成で承認・同意・可決

承認第3号 専決処分した事件の承認について(令和2年度福津市一般会計補正予算(専決第4号))

同意第1号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

同意第2号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

同意第3号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

同意第4号 教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

議案第1号 福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について

議案第2号 令和2年度福津市一般会計補正予算(第6号)について

議案第3号 令和2年度福津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について

議案第4号 令和2年度福津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について

議案第5号 令和2年度福津市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について

議案第6号 令和2年度福津市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について

議案第7号 令和3年度福津市一般会計予算について

議案第10号 令和3年度福津市介護保険事業特別会計予算について

議案第11号 令和3年度福津市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

議案第12号 令和3年度福津市公共下水道事業会計予算について

議案第13号 福津市都市計画法に基づく開発許可の基準の緩和に関する条例の制定について

議案第14号 福津市一般職の職員の給与に関する条例を改正することについて

議案第15号 福津市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例を改正することについて

議案第17号 福津市国民健康保険税条例を改正することについて

議案第18号 福津市国民健康保険条例を改正することについて

議案第19号 市道路線の認定、廃止及び変更について

議案第20号 訴えの提起について

議案第21号 福津市介護保険条例を改正することについて

議会を傍聴してみませんか

次回定例会のお知らせ

6月4日(金) 開会
6月28日(月) 閉会予定

日程等は変更になる場合があります。
また、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴人数を制限させていただく場合があります。
最新情報は福津市議会ホームページへ。
QRコードからもアクセスできます。



今後の定例会の予定

令和3年
9月定例会 8月31日(火) 開会
12月定例会 11月24日(水) 開会
令和4年
3月定例会 2月22日(火) 開会

託児サービスがあります

傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)のお申し込みが必要です。託児料は300円です。
詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。お気軽にお越しください。

議会の動画を配信しています

本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています。録画中継は議会閉会后、概ね10日以内に配信します。
※パソコン・スマートフォン・タブレットで視聴ができます。

議会にアクセスしよう!

福津市議会 中継 検索

陳情・請願の受付締切

6月定例会の受付締切は、5月26日(水) 正午です。
9月定例会の受付締切は、8月20日(金) 正午です。

ふんちゃんを探せ!
ふんちゃんクイズ 答え

- ① 津屋崎小学校
- ② 61万円
おおしま まさつぐ
- ③ 大嶋 正紹 さん
- ④ 令和3年7月15日

この一年間、福津の豊かな情景と世代をつなぐ人々の笑顔で表紙を飾っていたいただいた繁澤さんの絵は、今回が最後になりました。素敵な表紙絵を提供いただいたことに心から感謝します。

〈繁澤さんのコメント〉
外出自粛で思うように外に行けない時、福岡海岸で近所の人にカニ採りを教えていただきました。県外から越してきた私たちにはとても新鮮で楽しく、そのことを思い出しながら描きました。これまで表紙絵を描くことで、福津の魅力をたくさん知ることができました。チャレンジして良かったと心から思っています。世代間のつながりというテーマなので、子どもから高齢者まで多くの登場人物の表情を描くのが大変でしたが、とてもいい経験になりました。議会だよりを手にとってもうお手伝いできたことを嬉しく思います。今後も議会だよりを楽しみにしています。



職 住 作
業 所 者
主 西 繁
婦 福 澤
 間 はん
 在 づ
 住 ぶ
 子

議会広報調査特別委員会

発行責任者
委員長 江上 福中 秦 八尾 下
委員 井上 村 山 島 尾
昭武 浩 晶 崇 隆
博 弘 二 浩 代 郎 行

(下山 昭博)

一人でも多くの皆様の目に留まるよう、さらに読みやすく、読みたくなる広報紙になるよう努めていきます。読まれた後のご意見・ご感想をお寄せ願えれば幸いです。

議会広報調査特別委員会は、常任委員会の委員選任に伴い、メンバーが変わりました。今回は、6名のうち3名が入れ替わることになりました。

定例会後、原稿の担当割をして、初めての編集作業を行いました。表紙絵の募集、特集内容の検討、写真の活用など過去2年間で行った改良を引き継ぎながら、新しい視点での意見が増えています。

編集後記